# 令和5年度 生麦地域ケアプラザPDCAシート\_公表用(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

-総	括	表										
•	事	業計	†画									
	□ 地域の現状と今後の方向性											
	盛世関道地ぐ	り代係線元と	歴史を大切にしている地域です。年間を通じ、数々の伝統行事があり、地域の方々が一丸となって町をげています。伝統行事を通して、若い世代へ伝統を継承することにより、住民同士がつながり、様々な「交流するきっかけとなっています。また、地域に愛着を持っていらっしゃる方も多く、向こう三軒両隣ので、地域活動などを通した人と人との温かいつながりがあります。地域の状況としては、国道15号線と鉄いの間に新しいマンションが立ち並び、子育て世代の居住率の高まりと併せ、地区別高齢化率も高まり、い方と転入者の方が混在している傾向にあります。これまで大切に守られてきた伝統を、次世代へ語り継のできる支援が必要であると考え、多世代交流や青少年育成、子育て世帯へのアプローチ等を積極的で、世代を超えたつながりやネットワークの拡充が必要だと考えます。									
		今:	年度の重点的な取組									
	新規		一具体的な取組内容一									
			自治会・町内会館等の地域の中にある会場を借りて、多職種で連携し介護予防や権利擁護、総合相談等を組み合わせた事業を実施する。ケアプラザから遠い地域で開催し、ケアプラザを知ってもらい、身近に感じられるような機会を提供する。また、A5版より小さいお財布にはいるサイズの自主事業の案内やケアプラザの案内を作成し、幅広く地域に向けてケアプラザの相談機能について周知を行う。									
	•		「なまいちじゃんカルタ」を用いて、多世代交流ができるような機会を企画し、地域のつながりづくりを 行っていく。地域のイベント等で多くの人に手にしてもらえるような機会を作る。									
		-	昨年立ち上がった生麦おたすけし隊の活動を継続的に支援していく。具体的には、依頼の調整(事前相談を含む)、活動時のサポート、ボランティア定例会の実施(活動内容、活動対象の検討、ボランティアのスキルアップ研修等)、広報誌での活動募集、ボランティアの募集、地域のニーズ調査を実施する。									
		•	地域の老人クラブに出向いた時や、自主事業等の時に、認知症予防の為にできることや早期発見・早期対応の為に横浜市が行っている無料検診の案内を行うとともに、予防や早期対応のメリットについて専門職から説明を行う機会を設けていく。									
		•	個別レベル地域ケア会議を年2回行い、地域課題である「孤立」の実態の解明をすすめるとともに、対応策を地域住民主体で挙げる。									
•	事	業朝	」 B告・事業実績評価									
		振	り返り									
		区	からのコメント									

## 令和5年度生麦地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者、事業者を問わず、公正・中立性を確保するための取り組みを行います。利用者には新規契約時に訪問が降・通所介護・地域密着型通所が腰、福祉用具貸与の利用割合を別紙交付すると共に、新規、継続問わずエリア内の全ての事業者から自ら選択をしていただけるように資料を揃えてわかりやすく説明します。事業者には、利用者の希望や事業者の特徴を考慮しつつも公正な依頼をします。	配慮を高めます。実際の個人情報の取り扱いとして、契約書、個人ファイル、電子媒体などは、施錠できるロッカーなどで保管することとし、業務上持ち出しが必要な場合
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標		利用者が住み慣れた地域で自立した生活を送ることを基本に利用者の意思を尊重したケアプランを作成する。年間486件の給付を目指し、介護保険事業の安定した運営を行う。
利用	る基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市 介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
料金	【その他料金】 生麦地域ケアプラザの担当地域以外の地域に訪問・ 出張する必要がある場合には、利用者がその交通費 (実費)を負担必要がある。	【その他料金】 サービス提供地域(鶴見区、神奈川区)以外に居住す る利用者は介護支援専門員が訪問するための交通 費の実費を負担する必要がある。
	管理者 1名(兼務) 担当職員 3名(兼務) (保健師1名、社会福祉士1名、主任ケアマネジャー1名)	管理者 1名(兼務) 担当職員 2名
契約 者数		

### 3 通所系サービス事業

	3 通所ポケーに入事未										
	通所介護·第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介 護	地域密着型通所介護								
目標											
	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】								
実施	【提供時間】	【提供時間】	【提供時間】								
	【定員】	【定員】	【定員】								
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の 額の算定に関する基準(厚生省告 示第十九号)及び横浜市介護予 防・日常生活支援総合事業実施要 綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)及び 指定地域密着型介護予防サービス に要する費用の額の算定に関する 基準(厚生労働省告示第百二十八 号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)に基 づく金額								
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】								
職員体制											
	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】								
者数 等	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】								

#### 令和5年度「生麦地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

**収入の部** (単位: 円)

収入合計	21,389,337	0	21,389,337	0	21,389,337	_
その他	0		0		0	
その他			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
印刷代			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	120,000		120,000		120,000	
指定管理料	21,269,337		21,269,337		21,269,337	横浜市より
科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明

#### 支出の部

	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	
科目	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
人件費	11,250,000	0	11,250,000	0	11,250,000	
本俸	7,700,000	-	7,700,000	-	7,700,000	
社会保険料	900,000		900,000		900,000	
手当計	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	600,000		600,000		600,000	
その他	0		0		0	
事務費	2,382,337	0	2,382,337	0	2,382,337	
旅費	18,000		18,000		18,000	
消耗品費	270,000		270,000		270,000	
会議賄い費	42,000		42,000		42,000	
印刷製本費	190,000		190,000		190,000	
通信費	460,000		460,000		460,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	127,000		127,000		127,000	
職員等研修費	15,000		15,000		15,000	
振込手数料	20,000		20,000		20,000	
リース料	700,000		700,000		700,000	
手数料	50,000		50,000		50,000	
地域協力費	111,000		111,000		111,000	
その他	329,337		329,337		329,337	
事業費	1,242,000	0	1,242,000	0	1,242,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
その他			0		0	
管理費	4,841,000	0	4,841,000	0	4,841,000	
光熱水費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
清掃費	810,000		810,000		810,000	
機械警備費	450,000		450,000		450,000	
設備保全費	1,281,000	0	1,281,000	0	1,281,000	
空調衛生設備保守	448,000		448,000		448,000	
消防設備保守	68,000		68,000		68,000	
電気設備保守	555,000		555,000		555,000	
害虫駆除清掃保守	105,000	-	105,000	-	105,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	105,000		105,000		105,000	
共益費	0	-	0	-	0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000			予算:指定額
公租公課	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
事業所税	0		0		0	
消費稅	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,389,337	0		0	21,389,337	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	120,000	0	120,000	0	120,000	
自主事業費 支出	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
自主事業 収支	△ 1,080,000	0	△ 1,080,000	0	△ 1,080,000	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出

管理許可・目的外使用許可に関わる支出 0 管理許可・目的外使用許可に関わる収支 0 ※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

# 令和5年度 「生麦地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書 (一般会計) <包括等>

収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
1111	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	8)0-93
指定管理料【包括】	25,589,988		25,589,988		25,589,988	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,870,123		5,870,123		5,870,123	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0		0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	0		2,035,000		2,035,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	33,649,111	0	33,649,111	0	33,649,111	

出の部		-		1		T
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
1111	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	נייטעם
件費	28,610,000	0	28,610,000	0	28,610,000	
本俸	16,700,000		16,700,000		16,700,000	
社会保険料	3,850,000		3,850,000		3,850,000	
手当計	6,400,000		6,400,000		6,400,000	
健康診断費	160,000		160,000		160,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
その他	0		0		0	
務費	1,995,111	0	1,995,111	0	1,995,111	
旅費	90,000		90,000		90,000	
消耗品費	520,000		520,000		520,000	
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	51,000		51,000		51,000	
通信費	220,000		220,000		220,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000		40,000	
職員等研修費	75,000		75,000		75,000	
振込手数料	16,000		16,000		16,000	
リース料	400,000		400,000		400,000	
手数料	30,000		30,000		30,000	
地域協力費	130,000		130,000		130,000	
その他	363,111		363,111		363,111	
業費	1,493,000	0	1,493,000	0	1,493,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	400,000		400,000		400,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
その他		_	0	_	0	
理費	1,425,000	0	1,425,000	0	1,425,000	
光熱水費	750,000		750,000		750,000	
清掃費	215,000		215,000		215,000	
機械警備費	120,000		120,000		120,000	
設備保全費	340,000	0	340,000	0	340,000	
空調衛生設備保守	120,000		120,000		120,000	
消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
電気設備保守	150,000		150,000		150,000	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	30,000		30,000		30,000	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
// // // // // // // // // // // // //						
印紙税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
印紙税 その他			0 <b>0</b>			
印紙税 その他 <b>の他</b> 出合計	0 <b>33,649,111</b>	0	0 <b>0</b>	0	0	
印紙税 その他 <b>の他</b>	0	0	0 <b>0</b>		0 <b>0</b>	
印紙税 その他 <b>の他</b> 出合計 差引	0 <b>33,649,111</b>		0 0 33,649,111		0 0 33,649,111	
印紙税 その他 <b>の他</b> 出合計	0 <b>33,649,111</b>		0 0 33,649,111	0	0 0 33,649,111	
印紙税 その他 <b>の他</b> 出合計 差引	33,649,111 0	0	0 0 33,649,111 0	0	0 0 33,649,111 0	
印紙税 その他 <b>の他</b> 出合計 <b>差引</b> 自主事業費 収入	33,649,111 0	0	0 0 33,649,111 0 0 863,000	0	0 0 33,649,111 0	
印紙税 その他 <b>の他</b> 出合計 差引 自主事業費 収入 自主事業費 支出	0 33,649,111 0 0 863,000	0 0	0 0 33,649,111 0 0 863,000	0 0	0 33,649,111 0 0 863,000	
印紙税 その他 <b>の他</b> 出合計 差引 自主事業費 収入 自主事業費 支出	0 33,649,111 0 0 863,000	0 0	0 0 33,649,111 0 0 863,000	0 0	0 33,649,111 0 0 863,000 △ 863,000	
印紙税   その他   の他   出合計   夢引   自主事業費 収入   自主事業 収支	0 33,649,111 0 0 863,000 △ 863,000	0 0 0	0 33,649,111 0 0 863,000 △ 863,000	0 0 0	0 0 33,649,111 0 0 863,000 △ 863,000	

#### 令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:生麦地域ケアプラザ

(単位:千円)

		科目	第	1号介護予防支持	援		介護予防支援		居宅介護支援				通所介護		第1号通所介護		
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保險	<b>倹収入</b>	3,800		3,800	3,800		3,800	5,880		5,880			0			0
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ulm		事業·負担金収入			0			0			0			0			0
収 入					0			0			0			0			0
, ,					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0			0			0			0
	小	R入合計(A)	3,800	0	3,800	3,800	0	3,800	5,880	0	5,880	0	0	0	0	0	0
	人件費		600		600	500		500	7,600		7,600			0			0
	事務費		50		50	50		50	400		400			0			0
	事業費				0			0	200		200			0			0
	管理費				0			0			0			0			0
	その他		2,048		2,048	1,982	0	1,982	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
支 出		消費税			0			0			0			0			0
出		介護予防プラン委託料	2,048		2,048	1,982		1,982			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0			0			0			0
	支	(出合計(B)	2,698	0	2,698	2,532	0	2,532	8,200	0	8,200	0	0	0	0	0	0
		(A) - (B)	1,102	0	1,102	1,268	0	1,268	-2,320	0	-2,320	0	0	0	0	0	0

<sup>※</sup> 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

<sup>※</sup> 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

#### 令和5年度 自主事業計画書·報告書

■ 事業

1:地域活動交流事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3)

2:地域包括支援センター運営事業

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者 4:子ども・青少年 5:地域

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児 6:事業者

7:その他

合計 従たる 事業の 盟始 主な 対象者 延べ 参加 人数 No 事業名 事業 事業目的 事業内容·実施時期 複数選択 年度 性質 対象者 実施 可) 回数 地域高齢者の健康維持・増進、介護予防 として取り組む。また、ケアプラザ職員が 講師となることで参加者とのコミュニケー ションを図り、顔の見える関係づくりを行 う。 ケアブラザ職員が講師を順番に務め、椅子に座って行えるストレッチ、体操、脳トレなど行う。 会場:生妻地域ケアブラザ 毎週火曜日 10:30~11:15/13:00~13:45 平成23年度 7: 共催(1と2と 1: 優先的に取り組み 1:高齢者 1 やさしい体操 5 ケアブラザの向かいにあるふれあいの家の中庭にてラジオ体操やストレッチを行う。 会場:ふれあいの家 中庭 毎週水・金曜日 暑い季節:16:15~16:40 寒い季節:14: 地域住民の健康維持・増進を目的に、外 に出て活動する場の提供を行う。 1:優先的に取 令和3年度 7:共催(1と2と 2 夕暮れラジオ体操 5. 地域 15~14.40 絵手紙を描くことを通じて指先を意識的に 動かし脳の活性化、介護予防につなげ る。参加者同士の仲間づくりの場とする。 講師の手本に沿って絵手紙を製作する。絵を通し、楽しみ つつ仲間を作り、閉じこもりを予防する。 会は、生 麦地域ケアブラザ 月2回 水曜または土曜日 10:00~11:30 平成24年度 1:地域活動交流事業 :優先的に取 かんたん絵手紙 5. 地域 | |高齢者の集いの場を提供するとともに高 |齢者の閉じこもり予防、認知症予防に取り |組む。 簡単な英語にふれながら手遊びやゲームを行い、皆で楽 しみながら脳トレを実施する。 会場:生麦地域ケアプラザ 1:地域活動交流事業 優先的に取 英語で脳トレ 令和2年度 1:高齢者 月1回 13:00~13:45 り組み 地域の方々の健康増進と運動習慣への 健康づくりの為の8000歩前後を目標にした散歩と介護予 地域の方々の健康環連と運動音順への 意識を高める。 介護予防と健康づくりの知識を普及・啓発 を行う。 正しい歩き方や転倒予防への知識を伝え ることにより、怪我の予防と健康寿命の延 防や健康づくりの知識を普及・啓発する為に健康講話を 7:共催(1と2と 3) 1:優先的に取 生麦散歩 令和3年度 1:高齢者 5 5 月1回 り組み ■ナロッ ケアプラザに来たことの無い人が足を運 バザーやボランティア団体によるステージ等 インフリースにことい無い人が定さ速 ぶきっかけ、ケアブラザの存在、働きをよ り広く周知する機会とする。子どもから高 齢者まで誰もが楽しめて、健康を見つめ 直したり、地域で年齢を超えた交流の場と 11日第2十曜日 日曜日どちらかまたは両方(仮) 令和3年度 7:共催(1と2と 1:優先的に取 ケアプラザまつり 5:地域 1 い組み する. 地域の子どもたちに対し、認知症への理解を深めると同時に夏休みの宿題(自由研究)の対策とする。 子ども向けに認知症サポーター養成講座を行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 年1回 8月(夏休み中) キッズ認知症サポーター養成講座 令和4年度 7:共催(1と2と 3) 4:子ども・ 青少年 1:優先的に取 7 5 認知症サポーター養成講座を行う。講師をキャラバンメイトにお願いする。 会場・生麦地域ケアプラザ 地域向けに認知症サポーター養成講座を 平成23年度 7: 共催(1と2と 3) 1:優先的に取 認知症サポーター養成講座 5:地域 1,7 年1回 8月(夏休み中) 毎回、前半に高齢期対策についてのミニ講座を行い、後 半に家でできる認知症およびフレイル予防対策について 取り上げる。 会場生妻地域ケアブラザ 月1回 第1金曜日 13:00~14:00 認知症理解と認知症予防・フレイル予防 対策の啓蒙、エンディングノートの普及啓 発など高齢期特有の課題に対する自己 2:地域包括支 平成30年度 援センター運営 事業 1:優先的に取 1:高齢者 おたっしゃクラブ 5 り組み 俳句と季節に合わせた工作を素材とし 俳句と工作で季節を楽しむ。認知症の方も楽しめる場とす 味りとエードで手叫で来ている。かればログブラネでから場合する。通うことが難しい方には、ポランティアが、素材を届けて声掛けをする。 で声掛けをする。 身は実地域ケアブラザ 月1回 第4火曜日 14:00~14:45 て、認知症予防と認知症啓発を行う。 2:地域包括支 1:優先的に取 1:高齢者 10 ココリラ麦の風 平成30年度援センター運営 5 り組み 脳トレをしながら情報共有しコミュニケー 時間を決めて、程よい緊張感の中で脳トレプリントを行う。 ションする機会を提供する。 2:地域包括支 1:優先的に取 11 えんパカサロン 平成30年度 援センター運営 事業 1.高齢者 5 地域への、ケアプラザおよび地域包括支援センターの認知度向上とエンディング ノートの普及啓発を行う。 ハートページ、はじめての介護保険、わになるノート、ごれ じですか成年後見制度、等をテキストとしてミニ講座を開 催。総合相談支援としての地域包括支援センターを案 2. 地域包括支 生麦包括よろず相談 (旧:包括のミニ講座) 1:優先的に取 令和2年度 援センター事業 12 5.地域 1 ・・・ 会場:生麦地域ケアプラザ もしくは町内会館への出張 月1回程度開催 成年後見制度利用促進を行う。 成年後見制度の利用促進と周辺制度の案内を行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 関係機関と調整のうえ、年2回以上開催 2:地域包括支 令和元年度 援センター運営 事業 1:優先的に取 り組み 成年後見制度講座 5:地域 介護に役立つ知恵と情報提供と情報交換、介護疲れをいやす場の提供、介護者支援のためのICT活用の方法、介護技術 介護情報発信を行っているケアラーズカフェつむぎサロン と共催で、介護関連講座開催と、介護者への癒しの場の 令和3年度 援センター運営 事業 2:発展させる ねらい 提供を行う 介護者のつどい 会場:生麦地域ケアプラザ年2回以上共催 の普及啓発も行う 学習につまずきを覚えやすい小学校2・3・ 4年生を対象に地域住民、生麦小学校の 学習につまずきを覚えやすい2・3・4年生を対象に、夏・冬 子首につまりぎを見えやりいといい4年生を対象に、ま・冬 休みに地域住民や元生美小学校の先生たちが富題のサポートや遊びの機会として、ポッチャなどを行う。ケアプラザは、広報・場所貸しの支援を行う。 会場・生妻地ダケアプラザ、生妻小学校 夏休み・冬休み・春休み期間 元先生などがボランティアで宿題のサポートを行う。 4:子ども・ 青少年 平成26年度 3) 7:共催(1と2と 2:発展させる ねらい 生麦学び遊び場の会 5 15 YMCA専門学校に講師を依頼し、生麦小学校児童、生麦 スポーツを通じて子どもたちが地域と交わ - 1995年 | ナーストにいませいとは表し、土友小子校児重、5中学校に募集をかけて一緒にサッカー教室を実施す会場・生麦小学校 校庭 日時:2024年3月2日(日) りながら体を動かす機会とする。 1:優先的に取 1:地域活動交 16 あいねっとサッカー教室 令和5年度 5:地域 4 流事業 り組み

■ 事業

1 · 地域活動交流事業

2:地域包括支援センター運営事業

3 : 牛活支援体制整備事業 4 : 井催(1と2) 5 : 井催(1と3) 2 : 福祉保健活動に発展させることを

7:共催(1と2と3) 6:共催(2と3)

■ 事業の性質

1・優先的に取り組みが求められる事業

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域

6 · 事業者

7:その他

合計 従たる 事業の 主な 対象者 開始 事業名 事業 事業日的 事業内容 宇施時期 延べ Nο 年度 性質 対象者 複数選択 参加人数 可) 同数 生麦第一地区老人会グラウンドゴルフ同 生麦第一地区老人会グラウンドゴルフ同好会メンバー同 女会メンバー同士の親睦を深める。 グラウンドゴルフで体を動かすことによって、介護予防の機会とする。 工の親睦を深めることを目的とした大会。 会場:貝の浜緑地公園(東側) 日時:6月25日(日) 9:30~12:00 あいねっとグラウンドゴルフ親 陸大会 令和3年度 7: 共催(1と2と 1: 優先的に取り組み 1:高齢者 17 5 町の活性化のために横のつながりを強化 地区別地域福祉保健計画の協議・検討、地域行事などの する。 地域の活動を支える地域の方とあいねっ と地区別支援チームのつながりを深め生 麦の現状を知る機会とする。 やはから、地域は、 情報共有、地区社協主権のイベントの計画、「地区社協だ より、なまいちじゃん」の発行を行う。 会場、生麦地域ケアブラザ 月1回開催 令和2年度 7:共催(1と2と 1:優先的に取 牛麦第一地区連絡会 5:地域 6 18 地域の方々のご協力をいただき、ケアプラザの樹木の剪 定や花壇の整備、グリーンカーテンの設置を行う。 年4回程度 ケアブラザの樹木の剪定や花壇の整備な どを定期的に行うことにより、地域の方の 居場所づくりと活躍の場とする。 1:優先的に取 19 園芸ボランティア 令和元年度 5:共催(1と3) 5. 地域 1 高齢者や日常生活に困難のある方が、住 み慣れた地域で暮らし続けられるように支 援を行う。 高齢者が孤立することなく、生きがいや役 割を持って、自分らしく暮らし続けられるよ う、介護予防・社会参加の機会とする。 活動を通じて、高齢者の安否確認や住民 同士の関係づくりの機会とする。 ボランティアの方々と定例会(月1~2回)をもち、活動内容等の相談、支援内容、支援日を話し、活動していく。 日常の困りごとのお手伝いを行う。介護保険サービス以外の生活支援(インフォーマルサービス)を行う。 具体的な活動内容は次の通り。 生活支援ボランティア (生麦おたすけし隊) 1:優先的に取 り組み 令和4年度 5:共催(1と3) 草むしり・樹木の剪定、電球・蛍光灯の交換など、家具関係(移動・組立など) ケアブラザで行う自主事業や講座の情報や地域行事の情報などを掲載し発信する。自治会・町内会の回覧と掲示板(別途掲示板用も作成)で広く周知を行う。 月1回の発行 地域住民向けに自主事業、講座、地域行 事などの情報をわかりやすく、かつタイムリーに発信する。 平成23年度 7: 共催(1と2と 1: 優先的に取り組み 表の風NFWS 5.地域 12346 タの点NEW3 (ケアプラザニュース 広報誌) 同じ地域で活動している団体が一同に集い、交流の時を 持つ。互いの活動を知り、情報交換を通して更なる活動 の発展のきっかけ作りの機会とする。 会場、生変地域ケアプラザ ケアブラザを利用している登録団体同士 が交流し、お互いの活動を知る機会とし、 団体同士の横つながりを作る。 ケアブラザの利用方法を正しく周知してい 平成26年度 1:地域活動交流事業 1:優先的に取 22 各録団体交流会 7 く機会とする。 年1回 11月頃 2023年度ケアプラザにてボランティア活動 を行った方を対象に、活動に対する感謝 の意を伝え、ボランティア同士の交流の機 簡単なゲームを行いながら交流、ボランティア活動の表 彰、ボランティア同士での意見交換などを行う。 会場・生麦地域ケアプラザ 平成27年度 1:地域活動交流事業 1:優先的に取 り組み ボランティア感謝会・交流会 会とする。 また、2023度に向けてそれぞれのボラン ティアの新たな活動のきっかけを見つける 年1回 3月頃 地域行事である「子どもフェスティバル」の ブースの一つとして参加し、ケアプラザに ついて知る機会として、またあいねっとの 普及啓発を行う。 なまいちじゃんカルタとモルックを実施 云場: 王友小子校 日時: 6月11日(日)10:00~12:00 平成27年度 7:共催(1と2と 1:優先的に取り組み 4:子ども 青少年 子どもフェスティバル 5 生麦地区センターと共催し事業を実施す 本の朗読、紙芝居、歌を歌うなど。 エヌルビセンターと共催し事業を実施することでアプラザにあまり足を運ぶ機会がない方へのきっかけつくりとケアブラザ の機能を知ってもらう機会とする。多世代の方が参加できる本の競技・経、大学になっていただき、交流・地へとして、 「本と楽しむ大人時間茶ばしら」に協力していただいてい る。 年2回 1:優先的に取 茶ばしらおはなし会 令和1年度 4:共催(1と2) 1:高齢者 24 5 り組み 会場:9月生麦地区センター、2月生麦地域ケアプラザ